

ちゅうい ヒアりに注意

ヒアリは、^{なんべいしゅっしん} 南米出身のちい 小さなアリです。

これまで日本ではみつかっていませんでしたが、
6～7月の間に、茨城、東京、神奈川、愛知、
兵庫、大阪でみつかりました。外国からきたコン
テナの中や、港の近くの地面にいました。

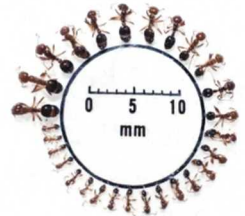


みわ かつ 見分け方

- ^{あかちやいろ} 赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
- ^{いろいろ} 色々な大きさのアリが混じっている (2.5-6.0mm)。
- ^{つち} 土で塚を作って集団で暮らす。

^{ちゅうい} 注意：塚をつつくと、ワッと出てきて集団で刺します。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

あやしいアリがいたら、近づかない、触らないようにしましょう。

さ アリに刺されたら

^{おとな} すぐに大人に相談しましょう。

ヒアリだったら、刺されると、とっても痛い^{いた}です。かゆみ、じんましん^{いき}、息が苦しい^{くる}、ふらふらするなど体^{からだ}の変化^{へんか}が出ることもあります。

先生方、保護者の方へのお願い

ヒアりに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団にいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ(270種以上)がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚

